

第九回 早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 学生演劇公演

# 上海標本日記

劇団森参加作品

脚本・演出 間宮きりん

二〇一六年九月十日(土)、十一日(日)

十八時三〇分開演(十八時開場)

於 みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム

入場無料/予約不要・全席自由

公開ゲネプロ

二〇一六年九月二日(金)、三日(土)

十九時開演(十八時三〇分開場)

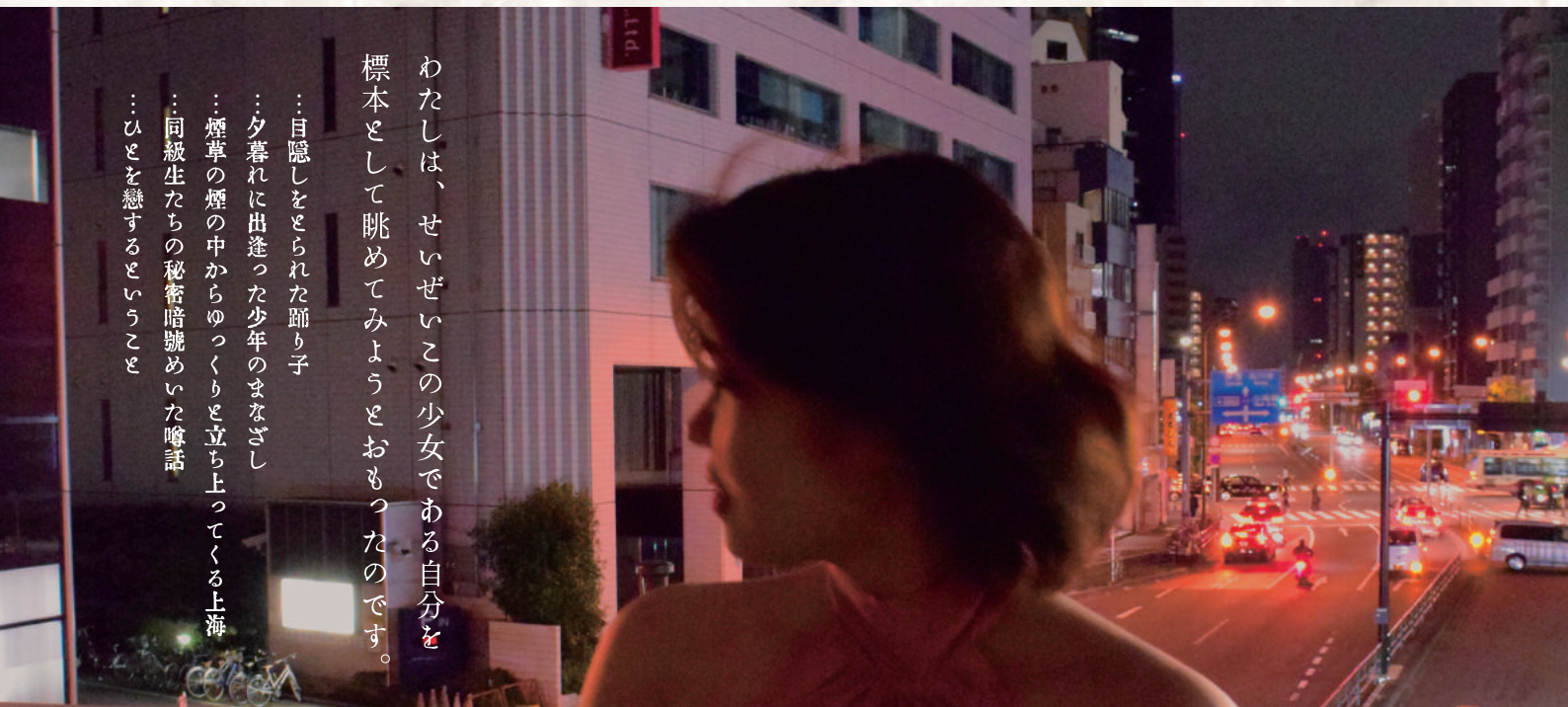
於 早稲田小劇場とらま館

主催 みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム

早稲田大学文化推進部文化企画課

協力 坪内逍遙博士顕彰会

# 上海標本日記



わたしは、せいぜいこの少女である自分を  
標本として眺めてみようとおもったのです。

…目隠しをどられた踊り子  
…夕暮れに出逢った少年のまなざし  
…煙草の煙の中からゆっくりと立ち上ってくる上海  
…同級生たちの秘密暗號めいた噂話  
…ひとを戀するということ

## 「早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 美濃加茂学生公演」について

2007年に、早稲田大学と美濃加茂市は、文化交流協定（※）を締結し、2008年より毎年、早稲田大学の学生による演劇公演を実施しています。本企画は演劇・舞台芸術の発展に多大な貢献をした坪内逍遙の精神に倣って開始されました。学生劇団が、みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアムに6日間滞在しながら稽古をし、野外で作品を発表します。美濃加茂の自然を活かした、ここでしか見られない公演をお楽しみください。

（※美濃加茂市出身で早稲田大学で教鞭を取った坪内逍遙博士、津田左右吉博士を共通項とし、文化事業について協力し合うこと、相互発展と地域社会の活性化、学問研究の向上などに寄与することを目指し締結）

## 劇団森とは

「もり」じゃなくて、「しん」です。名前の由来は劇団員もよく知りません。1960年くらいに創立。脚本、演出は公演ごとに変わるため、劇団としての方向性はない。アンガラから現代口語劇に至るまで様々な舞台を展開している。

## お問い合わせ

みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム  
〒505-0004 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1  
TEL: 0574-28-1110  
Email: museum@forest.minokamo.gifu.jp  
URL: <http://www.forest.minokamo.gifu.jp>

## 劇団森

Email: [gekidan\\_shin@hotmail.com](mailto:gekidan_shin@hotmail.com)  
URL: <http://gekidanshin.tumblr.com/>  
Twitter: @gekidan\_shin



- ⑤ 鉄道………… JR名古屋駅から美濃太田駅まで特急「ひだ」で約40分  
美濃太田駅北口から徒歩約17分
- ⑥ 自動車………… 名神高速道 小牧ICから約35分  
中央自動車道 多治見ICから約35分  
東海環状自動車道 美濃加茂ICから約5分
- ⑦ あい愛バス…… JR美濃太田駅北口から約8分  
日本昭和村線（月曜日～金曜日 1日3往復）  
文化の森公園線（土曜日・日曜日・祝日 1日7往復）

**世界はすべて劇場である。**  
totus mundus agit histriionem